



野島公園 地先水域でアサリわくわく調査 2019 の実施

2019年6月22(土)、横浜野島公園地先水域で、風呂田 東邦大学名誉教授の指導のもと、アサリわくわく調査 2019 を実施しました。

調査当日は、曇りから雨模様にかわる天気でした。調査地点数は 9 地点に設定し調査をおこないました。

25cm 四方の砂を採取し、砂の中のアサリや生き物を確認する調査となります。

(※およそ 25cm 四方の範囲で取った砂を網目 2mm 程度のネット袋に入れ、海水で砂を洗い出してネット袋内に残ったアサリの殻長を測ります。)

調査当日に採取したアサリは、殻長が 11mm～13mmが多く確認することができました。最も殻長が長いアサリは、30mmでした。

写真は採取したアサリの殻長計測作業です。



みんなでアサリの大きさの計測

日時：2019年6月22(土) 9:00～13:30

場所：横浜市金沢区 野島

実施場所：横浜市金沢区野島町 24-2 野島公園 地先水域

主催：東京湾再生官民連携フォーラム、東京湾環境モニタリング推進 PT

共催：海をつくる会

協力：国土交通省国土技術政策総合研究所、東邦大学理学部東京湾生態系研究センター